



第26号 発行所 近畿大学農学部緑友会 広報・編集委員会 編集委員長 光永 靖 631-8505 奈良市中町3327-204 TEL: 0742 (43) 1511 http://www.nara.kindai.ac.jp/

会長就任にあたり

ご挨拶申し上げます

緑友会会長 森 本 正 則



この度、松田前会長の後任の会長となりました森本正則と申します。松田前会長には2期6年間の長きに渡り緑友会の運営にご尽力賜りました。私は、平成4年度に、農学部農芸化学科を卒業し、大学院修士課程修了後ただちに農学部にて奉職させていただきました。私は、農学部が奈良に移転した初年度の入学生です。農学部卒業生のみならず今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

生活様式を含めて社会全体が大きく変化しております。緑友会の皆様におかれましては、厳しい社会情勢のなかでですがお元気で過ごさしめてと拝察いたします。大学では授業形態が大きく変化しています。学生諸君が教室にやって来て受ける従来の対面型、事前に撮影された授業ビデオを各学生の都合に合わせて視聴するオンデマンド型、対面型と同時にオンラインでも同時配信するハイフレックス型等です。オンデマンド型と対面型を組み合わせられた反転授業など様々な新しい授業形態も可能になっていま

配信をはじめ、一層のIT化によって、卒業生間のスムーズな情報交換などの実現を思案しております。農学部には、新たな学生ホール「つながる館」と調理実習棟が建設され日々アップグレードされております。昨年度は、農学部祭も開催されませんでした。今年の農学部祭の時期には、ぜひ奈良キャンパスに足を運んで頂き、新たな農学部を体験して頂きたいと思っております。そうそうに、みなさまにお目にかかるのを楽しみにしています。

大学教育・研究の

パラダイムシフトと農学部

副学長・農学部長 江口 充



緊急避難的に利用してきたオンライン授業は大きな可能性を秘めています。これからはオンライン授業の利点を生かしながら、更に大学の学びを進化させます。とはいえ、農学部の要(かなめ)になるのは対面です。実際に手を動かして実験・実習をし、研究を行う必要があります。大学は希望者への新型コロナワクチン接種も始めました。農学部図書館がリニューアルされ、つながる館もオープンし、施設もより充実してまいりました。引き続き感染対策を十分に行いながら、学生諸君や教職員が安心して大学で学び研究ができるように努力してまいります。途切れがちだったクラブ活動も徐々に活性化しております。農学部は新型コロナが引き起こしたパラダイムシフトを好機と捉え、より力強く進化し

ております。近畿大学100周年記念事業を含め、今後とも変わりない卒業生の皆様のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

農学研究科の近況

大学院農学研究科長 川崎 努



農学部緑友会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。会員の皆様の相変わらずのご支援に対して厚く御礼申し上げます。現在、農学研究科には博士前期課程177名、博士後期課程8名が在籍しており、博士前期課程の大学院生数に増しては、昨年度より大幅に増加いたしました。ここ数年、博士前期課程の大学院生の数が増加傾向にあり、農学研究科の研究活動が活発になっていくことを示しているものと思われま。加えて、緑友会からご提供頂いております学位論文の優秀発表賞を表彰する緑友会賞も定着し、大学院

生にとって研究活動における重要なモチベーションになっており、大変感謝いたしております。昨年度は、コロナウイルス感染症の影響により、研究活動が停止されている時期がありました。現在は、いろいろな制限はあるものの、大学院生は研究活動に励んでおります。コロナウイルス感染症が早く収束し、大学院生がまた活気に溢れた研究活動に進めることを願うばかりです。その一方で、大学院生による素晴らしい研究成果が多くのメディアに取り上げられ、さらに大学院生や教員が各学会等において表彰されております。これからも、大学院生を中心にして注目される研究を展開し、皆様へ良いニュースをお届けしたいと思います。今後とも、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願ひいたします。

ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。皆様ご卒業された近畿大学も2020年度はコロナ禍のため学生への授業の多くがメディア授業を利用した実施となり、キャンパスも閑散となりました。2021年度の入学式は、4月3日に東大阪キャンパス近畿大

大学創立100周年に向けて

事務長 仲上 徹



5年で創立100周年となります。多目的ホール「つながる館」をはじめとする大学全体の教育研究環境の充実に向けて記念事業を行っておりますので、何卒ご厚志を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、近畿大学は202

令和2年度 緑友会賞一覧

博士後期課程

Table with 3 columns: 専攻 (Specialization), 氏名 (Name), 論文題目 (Thesis Title). Includes entries for ABEDIN TAMANNA and 丸谷 昂司.

博士前期課程

Table with 3 columns: 専攻 (Specialization), 氏名 (Name), 論文題目 (Thesis Title). Includes entries for 山下 海斗, LU WAN CHIEN, 宇城 雄 登, 加 塩 健 悟, 本 庄 智 貴, 奥 芝 理 那, 藤 本 将 徳, 山下 和也, 尾 谷 卓 海.

学記念会館で実施されましたが、これも感染拡大防止を最優先に考え、残念ながら式典は新入生のみ参加となりました。感染状況はまだまだ予断を許さず、笑顔あふれるキャンパスに戻るにはしばらく時間がかかると思われます。しかし、その間も近畿大学農学部は歩み続けており、2020年度は、バスロタリーから食堂棟へのメイン通りの街灯を増設し、安心安全への取り組みを進めたほか、コンビニエンスストアは、周辺に商店などがない農学部キャンパスでの生活が少しでも便利になるよう売場面積を従来の約1.6倍に拡張いたしました。学修環境につきましても、実験室2室と演習室8室の改修をはじめ、12月には長年の懸案であった調理実習棟や、



創立100周年記念 webサイト





援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

当学科では、今春125名の新入生を迎えて新年度をスタートしましたが、4月中旬からの再度の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、6月現在も授業科目はオンライン対応となっております。一方、1年生の農学野外実習、2年生の基礎生物学実験、3年生のアグリビジネス実習などはできるだけ対面で実施し、入構機会を確保するよう努力しております。オンライン授業に関する在学生アンケート結果を見ても、やはり実験・実習科目は対面で、という希望も見受けられます。従来の実験科目の見直しとともに、スマート農業に対応した新たな実習も計画中です。卒業生の皆様には、今後とも貴重なご意見、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



農業生産科学科 学科長 種坂 英次

学科の近況



水産学科 学科長 安藤 正史

当学科では、令和3年度はメンバーの変更はなく、全7研究室が教育研究活動に励んでおります。その中で、水産利用学研究室の塚正泰之教授が最終年度となるため、来年度は新しいメンバーが当学科に加わる予定です。昨年度は新型コロナウイルスの影響で大部分の学生がリモート授業を余儀なくされ、その準備には前学部長の石橋先生をはじめ担任の先生らが中心となり大変な苦勞をされました。また、卒業研究では大学構内に入れない期間が生じたため実質的な活動期間が大幅に短縮されましたが、工夫と努力を重ね各自立派な卒業研究をまとめて卒業しました。大変な日々が続いておりますが、卒業生の皆様には今後ともご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

当学科では、この4月より応用細胞生物学研究室の財満信宏先生が教授に、食品微生物工学研究室の福田泰久先生が准教授にそれぞれ昇任されました。昨年度の前半はコロナ禍のために研究活動が大きく制限され、学会活動などもオンライン化されるなどの大きな変化があった年ですが、生物制御化学研究室内の松田一彦教授が日本農芸化学会賞を受賞されるなど、学科教員の研究業績が高く評価されました。まだまだ先の見えない状況が続いておりますが今後とも教員一丸となって研究・教育に邁進してまいりますので、卒業生の皆様からのお支えをよろしくお願いいたします。今後とも緑友会の皆様の変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



応用生命化学科 学科長 白坂 憲章

当学科では、この4月より1日から増田誠司教授(栄養機能学研究室)と玉手香葉契約助手を新たにお迎えしました。一方、3月末で米谷俊教授と安岡美穂契約助手が退職されました。令和2年12月に調理実習棟が竣工し、最新設備を有した実習室が完備されました。第35回管理栄養士国家試験に新卒業生の79名が受験し、73名が合格して合格率は92.4% (管理栄養士養成課程(新卒)の平均合格率は60.3%)でありました。本学科の教員が一丸となって社会に貢献できる実学志向の人材を育成するとともに、食と栄養を通してヒトの健康維持・増進に寄与する研究成果を上げられるよう努力してまいります。今後とも緑友会の皆様の変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



食品栄養学科 学科長 上嶋 繁



昨年度は新型コロナウイルスに振り回された一年でした。そんななかでも松本光朗教授が中心に取り組み「中高大連携森林学習プロジェクト」がウッドデザイン賞のライフスタイルデザイン部門に入賞したり、北川忠生准教授が進めてきた奈良公園での生物多様性保全活動が社会的にも注目されて近畿大学のメディアアワードを受賞されるなど、明るい話題もありました。また当学科では近年公務員志望者の指導(とくに森林分野)に力を入れており、昨年度は一八名の学生が長野県や岐阜県・農業関係の部署等に就職しました。コロナ禍はまだまだ続いていますが、引き続き緑友会の皆様のためにご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



環境管理学科 学科長 鶴田 格



生物機能科学科 学科長 篠原 美紀

当学科では、4月から大沼貴之教員が教授に昇任いたしました。それに伴い学科の体制を見直し生命情報工学研究室を廃し、新たに生体分子化学研究室を編成いたしました。蛋白質科学や生化学的なアプローチでの研究教育を推進して参ります。さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限も2年目になりました。昨年の会報で、ICT化の推進というポジティブな面もあったと記しましたが、2年目となると弊害が顕在化してきています。特に1、2年生の大学への帰属意識を回復させ、本来あるべき大学生



活を取り戻すための手立てを早急に考えなくてはならないと考えられています。今後ともみなさまのご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

学科研究室・教員

- 農業生産科学科**
  - 作物学 (飯嶋 盛雄・山根 浩二・廣岡 義博)
  - 育種学 (種坂 英次・柴山 拓司)
  - 園芸植物学 (神崎 真哉・小枝 壮太)
  - 植物感染制御工学 (松田 克礼・野々村 照雄)
  - 昆虫学 (香取 郁夫・米谷 衣代)
  - 農業経営経済学 (増田 忠義・大石 卓史)
  - 花卉園芸学 (細川 宗孝・林 孝洋)
- 水産学科**
  - 水産増殖学 (澤田 好史・石橋 泰典・亀甲 武志)
  - 水産生物学 (小林 徹・小林 靖尚・渡邊 俊)
  - 水族環境学 (江口 充・永田 恵里奈・谷口 亮人)
  - 漁業生産システム (光永 靖・鳥澤 眞介)
  - 水産利用学 (塚正 泰之・安藤 正史・福田 隆志)
  - 海棲哺乳類学 (酒井 麻衣)
  - 水産経済学 (多田 稔)
- 応用生命化学科**
  - 応用微生物学 (上垣 浩一・倉田 淳志)
  - 食品微生物学 (白坂 憲章・福田 泰久)
  - 応用細胞生物学 (森山 達哉・財満 信宏)
  - 生物制御化学 (松田 一彦・森本 正則・伊原 誠)
  - 生命資源化学 (飯田 彰・澤邊 昭義・山下 光明)
  - 森林生物化学 (板倉 修司・梅澤 究)
  - 学科共通 (吉岡 佐知子)
- 食品栄養学科**
  - 栄養教育学 (川西 正子・明神 千穂)
  - 臨床栄養学 (木戸 慎介)
  - 病態栄養学 (伊藤 龍生)
  - 公衆栄養学 (森島 真幸)
  - 給食経営管理学 (富田 圭子)
  - 栄養機能学 (増田 誠司・竹森 久美子)
  - 生体機能学 (上嶋 繁)
  - 食品化学 (近藤 高史)
- 環境管理学科**
  - 水圏生態学 (北川 忠生・河内 香織・松沼 瑞樹)
  - 生体系保全 (早坂 大亮・ジン タナンゴナン)
  - 環境化学 (城嶋 透・森 美穂)
  - 森林資源学 (松本 光朗・井上 昭夫・澤島 拓夫)
  - 国際開発・環境学 (松野 裕・木村 匡臣)
  - 環境政策学 (鶴田 格・前潟 光弘)
- 生物機能科学科**
  - 植物分子生理学 (田茂井 政宏・佐古 香織)
  - 植物分子遺伝学 (川崎 努・山口 公志)
  - 動物発生工学 (加藤 容子・谷 哲弥・岡村 大治)
  - 生体分子化学 (大沼 貴之・武田 徹)
  - 動物分子遺伝学 (佐渡 敬)
  - 分子生物学 (篠原 美紀・加藤 明宣・松寄 健一郎)
  - 生物有機化学 (北山 隆・柏崎 玄伍)

教養・教育基礎部門 木村 正則・赤羽 仁志・西垣 佐理・ロバートジョーンシェリダン

下線：新研究室、新任

新任の挨拶

食品栄養学科 栄養機能学研究室 教授 増田 誠司

令和3年4月1日付で食品栄養学科栄養機能学研究室に教授として着任しました。以前は、京都大学大学院生命科学研究科で生命現象の根源となる分子機構について研究をしてきました。また農学部食品生物科学科と兼任していたことから、食品成分が生命現象の発現、特にmRNAの制御にどのように機能しているかについて同様に研究を進めてきました。

近畿大学農学部では、これまでの経験を生かして食品によるmRNAの制御を通じた生命現象への関わりについて引き続き研究を進めていきたいと思っております。

同時に近畿大学では学部学生の教育が大事となります。授業や実験・演習を通して、学ぶことの楽しさを伝えます。楽しいことについて興味を持つことにより、人は主体性を持つようになり、その結果大きく成長します。また継続も重要です。卒業研究では、時間をかけて自分で考える習慣をつけさせ、主体的行動を身につけさせたいと思います。とはいえ、自身はまだ右往左往もできないくらい右も左もわからないのが現状です。日々いろいろな先生の助けを借りながら少しずつ前に進んでいます。これからも、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



食品栄養学科 契約助手 玉手 杏菜

令和3年4月1日付で食品栄養学科の契約助手として着任いたしました。玉手杏菜と申します。昨年度まで4年間学生として通っていたこの農学部にて改めて教員として通うこととなり、新鮮な気持ちで毎日過ごしております。農学部の学生たちに対して、社会人としてアドバイスできることはまだまだありませんが、農学部の卒業生として、自分にできる精一杯でサポートをしていきたいと考えています。

また、研究活動としましては、幼児を対象とした食育活動の研究をしていきたいと考えています。コロナ禍ということもあり、活動ができるか不安定ではありますが、臨機応変さや柔軟さを養う良い機会と捉え、研究に勤しむ所存でございます。未熟で至らぬ点も多くありますが、一刻も早く先生方や学生の皆さまのお役に立てるよう、日々努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

新 旧

近畿大学農学部緑友会第10回総会

開催日時：令和2年11月3日(火・祝) 12:00~12:40  
開催場所：近畿大学農学部 209教室

森本正則氏(農芸化学科 平成4年卒業、副会長)の司会進行により、総会の開会が宣言された。

農学部緑友会会長挨拶：松田 克礼 会長  
コロナ禍で学祭が中止になり、寂しい状態で緑友会総会を開催することに対して理解を求めるとともに、総会出席者に対する総会開催協力へのお礼が述べられた。

議案

1. 事業報告(平成29~令和元年度)：築山 幹事
2. 決算報告(平成29~令和元年度)：武田 会計幹事
3. 会計監査報告：武田 会計幹事  
事業報告、決算報告、監査報告に関する質疑はなかった。満場一致で承認された。
4. 役員改選：森本 副会長  
幹事会で検討した結果、新執行部体勢で今後3年間を運営していくことになった。
5. 新執行部挨拶  
新会長(森本会長)から役員紹介。  
学内の副会長として築山 拓司氏、学外の副会長として尾崎 信源氏が紹介された。
  - 築山 新副会長  
平成9年に農学科を卒業し、4年前に農学部で教員として戻って来た。諸先輩を差し置いて自分が副会長を務めるのは恐れ多いが、森本新会長を支えて緑友会を盛り上げていきたい。
  - 尾崎 新副会長  
平成13年に農芸化学科 応用微生物学研究室卒業。現在、専門学校で講師をしており、教え子が農学部へ編入学するなど、繋がりを感じる。学外から緑友会を支えていきたい。
  - 森本 新会長  
平成4年卒。修士2年修了後に教員として着任。恩師の緑友会立ち上げから関わってきた。会長・副会長・幹事の年齢が若くなったので、伝統を守りながら時代に沿った新しい緑友会を作っていきたい。そのためには皆の協力が必要。是非よろしくお願ひしたい。
6. 事業計画案(令和2~令和4年度)：築山 副会長
7. 予算案(令和2~令和4年度)：武田 会計幹事  
事業計画案、予算案に関する質疑はなかった。満場一致で承認された。
8. 会則改正 2件
  - ・バイオサイエンス学科の名称が生物機能学科へと変更(R2年度から)されたことに伴い、会則内に「バイオサイエンス学科・生物機能学科：ABiS会」となる旨の変更を行った。
  - ・第7章 18条 総会開催通知について「委任状を添付しなければならない」という文言について、現状に合わせて当該文言を削除した。
9. 学科長の紹介(森本 会長)  
森本会長から部会長(学科長が担当することを説明)の紹介。
10. 前会長と前副会長へ緑友会から記念品の贈呈

総会閉会宣言：(森本 会長)  
12:40に総会閉会宣言がなされた。

森本会長より

・新しい建物が2棟建設中で、もう直ぐ竣工式。本来なら新しい多目的ホールで総会や懇親会をしたいと考えていたが叶わなかった。来年、学祭が開催できそうであれば、新棟で緑友会の懇親会を開催してもよいかもしれない。

永田 恵里奈



退任の挨拶

前食品栄養学科 教授 米谷 俊

緑友会の皆様方には、ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

私は、2012年4月に食品栄養学科栄養機能学研究室に着任し、8年間、お世話になりました。それまで32年間勤めた江崎グリコ(株)では、

退任のご挨拶

前食品栄養学科 契約助手 安岡 美総

緑友会会員の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私は、2016年4月に食品栄養学科の契約助手として着任し、2021年3月をもって退任いたしました。社会人1年目で右も左も分からない私でしたが、教職員の

拝命し、学部運営に関われたことも良い経験となりました。この間にご指導とお世話いただいた関係各位、教育と研究で楽しく接してくれた学生さんにお礼を申し上げます。また、今後の農学部と緑友会のご発展を祈念いたします。

皆様方に一つ一つ丁寧にご指導いただき、無事に任期を全うすることが出来ました。一方ならぬ厚情いただきまして、心より感謝いたしております。

契約助手として農学部で過ごした5年間は、毎日が学びの連続でした。教育や研究に携わることの楽しさや喜び、難しさを感じ、大変充実した良い経験をさせて頂きました。また、学生にとって有意義な学生生活となるようにと勤めておりましたが、微力ながらも、学生のサポートが出来ていれば幸いです。

私と平井先生との絆を途切れないように存じます。例の故平井篤造先生の墓参りを行いました。

私は(S48)植物病理学研究室の中で、先生のお墓(王寺霊園)に比較的近い距離に用事がある度に数回、王寺にお墓に手を合わせるようにしています。その度に先生の私に対する柔和な笑顔を思い出し、とても幸せな気分になる貴重な時間を持てます。先生が亡くなって約30年、その間も私達教員を常に暖かく見守っておられる、そんな気がしております。

今回は同級生の藤原稔彦君が家族の都合で墓参りのみの参加となります。それ以外の参加者として1学年年上の玉城剛先輩、市口和彦くん、中野真也くんそして私の4名の参加です。墓参りの後、ちょうど桜の開花時期と重なり暖かい日和りに誘われてのんびりと5人で歓談しました。



平井篤造先生の墓参り

昭和48年度 農学科卒業 己場俊一



今年4月3日土曜日に、恒例の故平井篤造先生の墓参りを行いました。

私と平井先生との絆を途切れないように存じます。例の故平井篤造先生の墓参りを行いました。

私は(S48)植物病理学研究室の中で、先生のお墓(王寺霊園)に比較的近い距離に用事がある度に数回、王寺にお墓に手を合わせるようにしています。その度に先生の私に対する柔和な笑顔を思い出し、とても幸せな気分になる貴重な時間を持てます。先生が亡くなって約30年、その間も私達教員を常に暖かく見守っておられる、そんな気がしております。

全国に散らばる同級生の皆様方の幸せを祈願してやみません。

# 新入生の夢

なりたい自分へ

農業生産科学科  
佐藤 唯都

私には明確な夢がありません。それは教員免許を取得し、高校の生物教師になるということです。

私は一応戸籍の上では女性ですが、男女どちらでもないという位置づけが自分に一番当てはまると感じています。私の場合は幸い家族や友人・先生に恵まれ、自分らしさを否定されることなく今まで過ごしてこられました。が、そうでない人達も多いと思います。私が教師になることで、生きづらさを抱えている生徒達に少しでも勇気や希望を与え、それ以外の人達にも個性を大切にすることを知らせてもらい、多様性を認め合える社会になるよう導いていきたいと思っています。

もちろん、教師であるからには勉強を分かり易く教えることが第一義であるので、大学で学んだことを生かしつつ、一人でも多くの生徒に生物や自然に興味を持ってもらえるような授業ができる教師を目指したいです。

教員免許取得には、通常より多くの単位が必要なので、大変だと思えます。しかし、自分がいつか教壇に立つ姿を想像しながら、この夢の実現のために日々頑張っていくたいです。



私の夢

水産学科  
山本 寛太

私の夢は、水族館の職員になり、たくさんの人に水生生物に興味を持ってもらうことです。

私は、水族館のタコをじっと見つめるのが好きで、次第に他の水生生物にも興味を持つようになりまし。しかし、悲しいことに、環境問題の影響で絶滅の危機に瀕している生き物がいると知りました。特に、地球温暖化の影響で本



意志力

応用生命科学科  
西浦 愛

— 変わることに寛容であつても自分の価値観を変えてはならない —

突然ですが、みなさんが大切にしている価値観は何ですか。人によって価値観は様々であり、大事にするこの優先順位も全く異なるでしょう。なぜ「価値観」について触れたかという、制約が多く絶えず変化が求められる現代の社会において自分の判断基準が曖昧であれば、規則や常識に流されるだけになると

来の色を失い、魚がいなくなったサンゴ礁の写真を見たときはショックでした。それから私は、水族館の職員になってたくさんの人に水生生物の魅力を伝えたい。そうすることで、一人でも多くの人が環境問題について真剣に考え、行動するきっかけを作りたい。と考えるようになりました。

私の夢

食品栄養科学科  
西本 亜衣

私の夢は、人の価値観を変えることができるような食品や料理を開発することです。私が食に興味をもったきっかけは、小学生の頃卵不使用のケーキが発売されたこととニュースで見たことです。アレルギーのせいでも口にすることを諦めていた人にとっては価値観がずいぶん変わったはずで

幸い、私自身は何のアレルギーも持っていないのですが、甲殻類やフルーツ等のアレルギーのせいでも苦しんでいる

将来の夢

環境管理科学科  
伊藤 璃

人権はすべての人に認められるべき権利です。しかし、実際に多くの人が人権を侵害されるようなシステムを構成するに

必要としているのです。このように新たなエネルギー源となる



わたしの夢

生物機能科学科  
堀内 涼花

私が農学部を選んだ理由は、自然や生き物が大好きで、その世界のことをもっと知りたい

最近、生命金属化学という分野に興味を持ち始めました。生命金属化学とは、生体内にある微量な金属のほたらきを研究する分野です。多くの代

謝に関わっているこの分野を研究することで生活に役立つ商品や、副作用を抑えて体への負担を大幅に軽減し、小さい子供も安心して使える新薬や化粧品を開発できると思っています。

コロナの感染リスクが高まったことでオンライン授業となり学校に行けない日が続いているのですが、英語や生物、興味のある分野の勉強を始めた

寄付者芳名一覧  
(2020年度ご寄付分)  
大川 恵三 様  
(昭和49年度 水産学科)

## 緑友会へのご寄付お願い

このたび緑友会は、会報発行をはじめ卒業生名簿の管理、緑友会賞の授与などの緑友会活動のさらなる活動充実の為の原資として卒業生のみなさまに寄付をお願いする次第です。経済状況が厳しい折に誠に恐縮でございますが、緑友会の現状をご理解頂き、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〇振込口座〇  
三菱UFJ銀行  
富雄出張所  
普通 3574857  
近畿大学農学部 緑友会

〇連絡先〇  
近畿大学農学部  
緑友会事務局  
電話 0742-43-7273 (2030)  
E-mail ryokujim@nara.kindai.ac.jp

今後も会員相互の親睦を深め母校の発展に寄与して参りたいと考えております。どうかご支援賜りますようお願い申し上げます。  
(注) 公開をご希望されない方については、掲載していません。

おすすめNO.1 冷凍のままレンジで簡単調理OK!

**近大マダイ焼味四種食べ比べセット (12食)**

塩焼き/照焼き/西京焼き/柚庵焼き 各3食

一般価格 6,480円(税込)  
緑友会員様 特別価格 **6,000円(税込)**  
送料別途 全国一律1,130円

冷凍

https://a-marine-shop.com/qr/3977

上記の専用QRコードまたはURLからお申し込みください。ご注文の際、備考欄に緑友会の会員様であることを必ずご記載ください。

**近大アーマリン**

公式HPでは近畿大学ならではの商品を多彩に取り揃えています。近大本クエ鍋セットは11月頃より販売を開始します。

和歌山県西牟婁郡白浜町1-5  
TEL: 0739-42-4116  
お問合わせ: AM9:00~17:00(月~金)  
https://a-marine-shop.com/

水族館以上の、**コミュニケーション**

城崎マリンワールド  
KINOSAKI MARINE WORLD

いのちをつなぐ企業  
**株式会社アクアテイメント**

aquataiment

06-6955-9681  
info@aquataiment.jp  
代表 松前(西林) 水産学科2005年卒業

# 卒業生 だより & 職場紹介

「思い切って転職しJRへ」  
農業生産科(平成24年度)  
山中 佑紀

私は大学を卒業し、現在社会人9年目となりました。初めの入社はスイーツを製造する食品会社の工場に勤めていましたが、幼少の頃の、電車の乗務員、運転士になりたいという夢を蘇らせながら思い切って入社5年目で転職を決断し、現在はJR西日本で乗務員採用として駅業務を担当しています。前職の内容とは全く異なり、入社当初は非常に苦労しました。今まで接客業務を経験したことすらなかった私ですが、回りの方々に支えられて契約社員からのスタートでしたが、正社員までたどり着くことができました。いまの業務は主にみどりの窓口や、改札での勤務がほとんどです。お客様からお叱りをいただくこともありすが、ご旅行の切符をお渡しし、お礼のお言葉をいただいた時には一番やりがいを感じる仕事であると思っています。一方、仕事とは遠ざかってしまった昆虫研究ですが、現在は趣味のひとつで楽しんでおります。大学1年からの八重山での昆虫採集も毎年続いています。

## 大阪の自然を守りたい 今川愛佑美

現在、私は大阪の生物多様性センターに勤務しています。ここ生物多様性センターでは、大阪の自然環境とそこに生息する生物の多様性を守る事を目的として調査研究を行っています。具体的には、大阪の自然環境の変化を経時的に調査したり、元々そこには生息していなかった生物の侵入など様々な要因で数が減少した生物種の生息/生育環境の調



## 食品開発の仕事 佐藤 魁

私は池田糖化工業株式会社という食品の中間原料メーカーで食品開発職をしています。弊社では、粉体調味料、液体調味料、デザートソース、機能性素材やカラメル色素など幅広い商品を開発しています。その中で私はデザートソースの開発を行っています。私の部署ではお客様から依頼を頂き、テーブルスケールの試作サンプルを提出します。評価をもとに改良のやり取りを行い、納得いただける商品

## 保育施設の給食管理、栄養管理を行う行政栄養士 羽田 幸代

私は大学卒業後、西宮市役所に入学し、今年で5年目になります。現在の部署では、市内保育施設の給食に関する指導・支援に携わり、献立作成から発注、衛生管理、施設巡回、各種マニュアル作成等の業務を行っています。



## 「ココロを満たす」するために 飯田 成美

皆様、新型コロナウィルスの影響で大変な状況ではございますが、お変わりなくお過ごしでしょうか。私は大学卒業後、コスモ石油販売(株)に入社しました。入社後3、4年は現場を知るという目的で店舗配属になる為、今は愛媛県松山市のサービスステーションで勤務しています。また、新店舗オープンの際の立ち上げや、スタッフ育成のため他の店舗を回って教育したりもしています。お客様の「ココロを満たす」にできるような心がけて仕事をしています。

## 大きな視点で丁寧な 環境管理(平成29年度) 小林真理子

私は、医療機器メーカーの株式会社アークレイファクトリーで海外の薬事申請業務をしています。この1年、メディアを通してご存じの方も多いためではないでしょうか。そもそも医薬品や医療機器は、健康に重大な影響を及ぼすリスクがあることから、国や第三者機関が審査を行い、基準を満たす製品のみが流通できます。このような過程を経た自社製品は世界80か国以上に出荷されており、私は韓国・インド・アフリカエリアを担当しています。彼らの個性豊かな英語や異なる文化に悪戦苦闘しながらも、相手の立場に立って、根気強くコミュニケーションを図り、最終的に承認取得できた時はとても達成感があります。とはいえ、専攻ではない職種についていたので即戦力になれずに関々とした時期もありました。一方で、大学の授業で出会って勉強を続けた韓国語



自然あふれる農学部キャンパスで過ごした4年間は私にとつてかけがえのないものでありました。その影響もあり自然や環境保全に携わりたいと思い、環境エネルギー事業も取り扱っている当社に入社しました。ガソリン車の新車販売が2030年半ばまでに



## は、韓国の法律の読解や、現地のシンポジウム参加という 思わぬ産物を生んでくれました。そのため、社会人になっても絶えずアンテナを張って学習し続けることが大切だと実感しています。

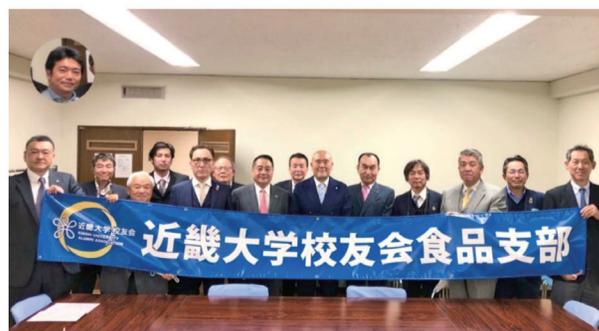
今後は、世界情勢や最新の法規制をモニタリングしながら、開発完了から承認までの期間短縮に貢献したいと思っています。

# 近畿大学校友会 食品支部 会員募集中!

食品支部は、食品関連産業に従事する近畿大学校友会によって組織された『母校近畿大学の発展、会員相互の親睦と学びあい、ビジネスチャンスの繋ぎ』を目的とした校友会専門職支部です。

食品メーカーだけでなく、広く全国の農林水産業・飲食・小売・流通・機械・設備・梱包資材等、食品産業全般から参加を募っております。

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の影響により、活動自粛を余儀なくされ、例年通りの活動が出来ませんでした。未だ先行き不透明ですが、新しい生活様式を求められる今こそ、近大校友会の相互の強い絆で新たなビジネスチャンスに繋げてゆきましょう! 校友の皆様のご参加を心よりお待ちしております。



第28回役員会 2021年3月23日  
中央電気倶楽部において、開催致しました。  
コロナ感染状況を確認しながら、活動再開に向けて協議しました。



— 支部概要 —  
設立 平成26年6月7日  
支部長 酒井 恵二  
年会費 10,000円  
会員数 119名 (令和3年3月23日現在)  
連絡先  
【事務局】  
立花容器株式会社  
岡山県小田郡矢掛町浅海385-1  
TEL 0866-82-3300

近畿大学校友会 食品支部 Facebookのご案内  
公式Facebookを開設しております。  
校友会食品支部の様々な活動や情報をお届けしています。 近畿大学校友会 食品支部

# 在学生だより

## 僕の大学生生活

農業生産科学科  
昆虫学研究室4年生  
芳谷 昂紀

こんにちは。昆虫学研究室4年生の芳谷です。特に何も思いつかなかったので僕の大学生生活について話そうと思います。

僕は昆虫採集が大好きで、講義の合間を見つけては山に突撃し、夜に虫が集まる場所を巡りながら朝を迎え、たまに車を借りて遠出する生活を送っています。

そんな僕ですが、初めからそうだったかというところではありません。僕は昆虫に一切興味を持っておらず、農業をやる気満々で大学に入りま

## 最高の時期

水産学科  
水産利用学研究室4年生  
西野 美響

大学での4年間は、たくさんの仲間に出会えた最高の期間です。4年生になった今、これまでを振り返ってみるととても充実した毎日を感じています。

学当初は、知り合いは誰一人おらず、初めての一人暮らし勉強面でも自信がなかったため不安なことばかりでした。しかし、親切でとても面白い先輩達や大好きな友人たち、尊敬する先生に出会い、好きな水産学について多くを学ぶことができ、興味のある研究も行えたため、大学生活がより充実したものになっています。現在は、水産利用学研究室で、マダイの成熟について研究しています。魚の刺身が大好きなので、成熟による魚の呈味向上のメカニズムつ



いた。しかし、たまたま勧誘を受けて入ったサークルでの昆虫採集についていったときに、見たこともないほど大きくて長く伸びる虫網をぶん回して目の前のでかいハチを捕まえてる子がいたんです。しかも当時で僕と同じ学年の人ですよ。その時の印象がすごすぎて「俺もやってみてえー!」と思って虫網を振り始めたのが僕の昆虫採集の始まりです。

人生どこで何にハマるかなんてわからなくて改めて思います。コロナのせいで様々なことが制限されていますが、皆さんがそれぞれの学生生活を楽しまれたらと思います。

## 近大農学部の魅力

応用生命化学科  
生命資源化学研究室4年生  
本間友梨香



近畿大学に合格し、華やかな大学生活を夢見て、静岡から奈良に移り住んだ私は初めて奈良キャンパスを目にした。「なんだこは、本当に大学なのか!」思い描いていたキラキラのキャンパスとは程遠い、山の中の道の駅のような建物に衝撃を受けた。4年間をここで過ごすのかと考えたらあまり心は弾まなかった。しかし、最初の気持ちは入学後すぐに消え、楽しい大学生活を送っている。

近大農学部の1番の魅力は「農学部生しかない狭さ」だと思う。身近に色々な性格の人がいて面白い。私はこの農学部で同じ部活動や学科の仲間だけでなく、他部活・他学科の友達、先輩がたくさんできた。キャンパス内は知り合いだらけだ。毎休み時間多くの友達とすれ違い、挨拶することが1番の楽しみだ。私は農学部に入って心から良かったと思っている。最初は道の駅に見えたキャンパスも今では最後の学生生活を送る大切な場所だ。これからの1年は研究に専念し、残りの学生生活を充実したものにしていきたい。

2020年以降、「表現者」の作品に触れることが自分自身に問いかけることが多くなりました。「周りがやっているとそこそが正しいのか?それらは本当に自分のしたいことなのか?」周りがやっていることを否定しているわけでは

## 2021

食品栄養学科  
公衆栄養学研究室4年生  
山本こはる

ありません。したくないことは頑張らなくていいという考えではありません。世の中には面倒くさいこと・やりたくないことたくさんあふれています。しかし、1つだけでも心に決めたやることがあるなら、それに向け30%くらいの気持ちで他のことを片付けろ。その位の心の余裕が大切だと考えています。どこに進んでも自分が何をやるか、

結局は自分次第です。「面倒くさい」という感情は好きと嫌いの間にあるもので、どちらかという好きに近い感情だ。素敵な言葉ではありませんが、「面倒くさい」と感じて、一歩踏み出せば、好きなものになるかもしれない。そんな風に生きていきたいです。そして、私を表現していきたいです。

## 生き延びるために

バイオサイエンス学科  
分子生物学研究室4年生  
橋本 彩

怒涛の授業のコマ数を切り抜け迎えた3回生を私達は大学で過ごすことはなかった。そして漠然とした3回生の時間が過ぎ、気づくと4回生になっていった。コロナウイルスの余波というものはこんなところに出るのかと思う。オンライン授業自体が嫌いなのに授業を受けられるのはとても楽だし効率的だ。「大学は人生の夏休み」と言う。2回生の頃この言葉には首を傾げるばかりだった。月曜日から金曜日までは6限目まで授業があり土曜日にも授業があり課題に追われる日々なのが夏休みなのかと、不思議に思っているうちに気づけばほぼ強制的に人生の夏休みになっていった。3回生を過ごした感覚が抜け落ちたまま大学生活最後の一年になっていった。この一年ももうすでに半分近くが過ぎ、いまだに大学に入るには厳しい制限がかかった状態が続いている。考えれば考えるほど小さな絶望が積み重なっている環境だと思ふ。コロナウイルスの感染以外でも体や心の調子を崩す人間が増えるの

も領れる。大学生生活も残すところ9か月。この環境の中でも生きていくしかない以上、少しの希望を探し未来をつないでいかざるを得ない。実験



## 昆虫食活動家の軌跡

環境管理学科  
国際開発 環境学研究室4年生  
清水 和輝

必要があると考え、クラウドファンディングにより昆虫食入門商品として、「コロロギコーヒ」を開発しました。目標資金40万円のところ、50万円を集め、達成しました。

順風満帆に見える活動ではありませんが、誰も挑戦したことのない分野です。法律や制度をはじめ、多くの困難に直面しましたが、乗り越えた時の喜びや達成感は格別です。

令和2年9月6日(日)に第3回緑友会ゴルフコンペを京阪カントリークラブで開催しました。

## 緑友会会報原稿募集のお願い

緑友会会報は、同窓生の皆様を結びつける年に一度の会報です。

できるだけたくさんの方からの寄稿をお待ちしています。

原稿の形式は特に問いません。お気軽にお寄せいただければ幸いです。

緑友会事務局又は、  
研究室の先生宛に  
ご送付下さい。



連絡先：近畿大学農学部 緑友会事務局  
〒631-8505 奈良市中町3327-204  
電話 0742-43-7273 (内線2030)  
メールアドレス  
ryokujim@nara.kindai.ac.jp

## 緑友会ゴルフ愛好会

これからゴルフを始めようと考えておられる方、ご家族やご友人の参加も、大歓迎です。

皆様からの連絡をお待ちしております  
担当：松田



令和2年9月6日(日)に第3回緑友会ゴルフコンペを京阪カントリークラブで開催しました。

参加者は16名でした。参加者の腕も色々で、78のシングルプレーヤーから130台のプレーヤーまで揃っています。

コンペの開催は、3月と9月の第1日曜日を基本としています。

また、3月は加茂カントリークラブ、9月は京阪カントリーで開催することになっています。

ご自分の腕を試したい方、

緑友会名簿訂正(変更)届			
氏名	卒業学科	年度	
所属研究室			
現住所(〒)			
勤務先	住所		

住所等間違っていた、あるいは変更がある場合、この用紙を緑友会事務局までお送りください。お電話、メールでお知らせいただいても結構です。  
連絡先：〒631-8505 奈良市中町3327-204 近畿大学農学部 緑友会事務局  
電話 0742-43-7273(内線2030) メールアドレス ryokujim@nara.kindai.ac.jp

# 大学院生だより

## 楽しい研究生活

農業生産科学専攻博士前期課程  
昆虫学研究室  
坂本 貴海

私は幼い頃から昆虫が好きで、趣味は昆虫採集、中高のクラブも生物部で、大学でも昆虫を用いた研究がしたいと考え昆虫学研究室に入りました。現在、修士研究で「チョウ目幼虫の持つ頭部突起の適応的意義の解明」をテーマに研究を進めています。そのため、数種類の幼虫と実験に使うハチを飼育しており、ほぼ毎日飼育や実験のために通学しています。幼虫の成長速度



奄美大島での調査を楽しんでいる筆者(左)とフタオチヨウ終齢幼虫(右)



## 謎だらけの人気者 ジンベエザメの生態解明に向けて

水産学専攻博士前期課程  
漁業生産システム研究室  
漢那 朝樹

私は大学3年生の時から、飼育下のジンベエザメの行動に関する研究を行っています。高い人気・知名度を誇る本種ですが、謎の多い魚で特に繁殖に関しては大部分が未解明です。そこで美ら海水族館と合同で、毎年夏に水槽内のジンベエザメに行動記録計を装着することで、本種の生態解明を試みています。昨年度は新型コロナウイルスの影響もあり、新たなデータを収集できない危機に・・・しかし私の普段の行いが幸いしたのか(？)、この研究室のOGで、先行研究者でもあった先輩が偶然にも同水族館に勤務されていたことから、記録計を郵送し、セットアップを先輩に託すことで、9月さらには本研究では初となる12・3月のデータの収集にも成功しました。いわゆる「ピンチをチャンスに」を素敵な縁や多くの

方のご厚意により実践できました。今後も周囲の方々への感謝の思いを胸に、得られた成果が飼育現場そして本種の生態解明の一助となるよう研究に邁進していきます。



美ら海の職員さんがジンベエザメに行動記録計を装着する瞬間

## 決意の道

応用生命科学専攻博士前期課程  
病態栄養学研究室  
藤崎明日香

私は、アトピー性皮膚炎に対するリンゴペクチンの有効性について研究しています。研究をするならば、もっとも好きな食品であるりんごについて調べたいと思っていました。や、自身がアトピー体質で肌荒れに悩んでいたことから両者を組み合わせた研究がしたいと考えていました。すると、りんごの水溶性食物繊維であるリンゴペクチンがアレルギー性疾患に対して効果を示したという報告があったことから、このテーマを研究す

るに至りました。大学院への進学は考えていませんでしたが、自分の関心の強いテーマについてもっと深く調べたいという思いが強くなり、進学を決意しました。アトピー性皮膚炎の原因はまだはっきりわかっておらず、様々な要因が複雑に関わっているといわれています。そのため、リンゴペクチンの効果を検討する際も様々な側面から考える必要があり、その複雑さに頭を抱えることもあります。それに屈することなく、今できることを着実に取り組み、悔いのない日々を送りたいです。

という事です。このやりがい、私が研究生活を送る上でのモチベーションとなり、日々挑戦を続けていける原動力となっています。私の大きな夢である世界の最先端を走る研究者になることを目指し、常に向上心を持ち、学ぶ姿勢を忘れない事を意識していきたいです。

とに楽しさを感じており、自分の研究がいかほどの研究や事象でも役に立っていくものだと私は考えています。日々の生活を研究中心に過ごせることに感謝しつつ、努力していきたいと思っています。

大学院生になり、思うことが出来るため、そこに私は研究に対する楽しさを感じています。

私は学部3年生の時に、溪流に生息しているシナノボリというヒルに初めて出会いました。この名前を聞いてピンと来る人はおそらくごく少数だと思います。ヒルと聞くと人間などの脊椎動物の血を吸うというイメージを持たれると思いますが、このヒルは同じく溪流に生息しているサワガニに吸着して体液を吸っていることが最近明らかとなりました。なぜ最近までサワガニに吸着していることがわからなかったのでしょうか。理由の一つとして、本種の生息地があげられます。シナノボリは、人目につきにくい河川の源流域に生息しています。河川の源流域は実は身近にありますが、研究事例が少ないため、その生態系について解明されていないことが多くあります。私は大学院で、上述二種の捕食被食関係について詳しく研究していこうと考えています。

現在私が所属する研究室では、植物の免疫について研究を行っています。私は、植物にも動物と同様に病気に対する防御機構が存在することにとても興味を持ち、現在の研究室を選択しました。また、私は、もともと研究が好きだったため、様々な研究技術の習得と興味のある分野の追求のため、大学院に進学を決意しました。大学院での生活は、学士時代の座学とは違い、未だ明らかとなっていない物事を自らの手で解明することが出来るため、そこに私は研究に対する楽しさを感じています。

私は、学部3年生の時に現在所属する研究室へ配属されてから様々なことを経験し成長してきました。研究室では、現代の科学でも未解明な事が多い昆虫の神経受容体を標的にする農薬の作用メカニズムの研究に取り組んできました。昆虫といっても、アブラムシなどの害虫やミツバチなどの益虫と様々ですが、この研究が進むことによって農薬が環境へ与える影響の理解も深められ、環境にやさしい農薬の開発に光を照らすと考えています。



研究を進めていく中で多くの困難な課題に直面しました

が、研究室の先生や仲間と粘り強く研究活動に真摯に取り組みました。その結果、僅差でライバルよりも早く論文発表に繋げることができました。この経験から「諦めずに努力を続ける」こと、仲間と大きな目標に向けて切磋琢磨し続けることの大切さに改めて気付かされました。研究室で学んだことや経験を活かし、社会人として成長し続けていきたいと思っています。

緑友会の皆様こんにちは。卒業後45年、当時のことを紹介いたします。昭和48(1973)年4月13日に大学寮(3畳一間)に入り15日に入学式を迎えました。その後、オリエンテーション、歓迎コンパを受け19日から授業が始まりました。進度が速く教授の声が聞こえないことが第一印象で、軌道に乗るまで時間を要しました。6月には3日間の湯浅農場での田植え実習等がありました。後半は学生生活にも余裕が生まれ娯楽趣味活動、大学リーグ観戦、同好会活動、学生大会参加など活動範囲を拡大しました。本分である学業は怠らず4年間全科目で成果を納めました。

## 大学生生活回顧録

昭和51年度 農学科卒業 滝井 徹

3 回生となり4月早々専攻ガイダンスがあり、平井篤造教授の植物病理研究室を専攻し16日から実験が始まりました。アルバイトと学業の両立も軌道に乗りましたが、専門科目のレポート提出に追われる日々でした。4 回生となり4月15日に卒業論文テーマが決まり以降ゴールデンウィーク、お盆、年末年始も休日返上で実験に没頭しました。2月19日には卒業論が完成し、研究室内発表会、農学科代表発表会、農学部発表会を行い3月15日に卒業式を迎えました。仕事は高校教員を選び38年間勤務しました。リタイヤ時「光陰矢のごとく学なり難し」を痛感しました。若い頃のワーク中心からライフ中心の生活に切り替わり健康寿命を維持しようと努め始めたところです。在学生の皆さん、コロナ禍のもと厳しい学業・生活を強いられることでしょうが、今こそ物心両面の充電を図り未来を切り拓く力を蓄えてください。(当時の物価) 本館地下食のサービスランチ&コロッケランチ100円、コロッケ1個50円、喫茶店コーヒ140円、カレーライス230円、新大阪・長瀬間運賃145円、寮費月7,000円



新館のご案内

奈良キャンパスでは、大学創立100周年記念事業のひとつとして、総合的な教育・実習と学生の憩いや交流を目的とした、多目的ホール「つながる館」を整備しました。



エリア、用途に合わせて選べる様々な形状の座席や個人用ブース席、屋外テラスなどを設置した280人収容可能な「あかねホール」、知見を広げ、且つ憩いの場ともなる「オンライン書店」と「カフェ」が一体となったカフェエリアで構成されています。

農学部祭の案内

今年も「農学部祭・飛鳥祭」の季節がやってまいりました。今年度は、昨今の社会状況により一般の来場者の入場は行わず、学生のみ



第11回KINKAN会 イベントを終えて

令和2年11月3日(火)に食品栄養学科卒業生で構成される「KINKAN会」のイベントを開催しました。



医療機関・福祉機関・行政機関、それぞれの職域から卒業生1名ずつに、コロナ禍による日常業務の変化や感染対策等について報告していただき、更に、近畿大学においてのコロナ感染対策として、木戸慎介先生にご講演いただきました。

かに、そして、それぞれがそれぞれの場所で頑張っている姿を励みに、「このような苦境もみんな乗り越えていく」エネルギーを感じられました。



訃報

農学科 元教授 竹内史郎先生がご逝去されました。(令和二年五月) 食品栄養学科 元教授 田尻尚士先生がご逝去されました。(令和三年一月)

緑友会懇親会

令和3年11月3日(祝)懇親会を開催(予定) 令和2年度、近畿大学農学部緑友会第10回総会・懇親会の開催を予定しておりましたが、感染症対策の為、第10回総会のみを開催し懇親会を延期しました。

令和2年度近畿大学農学部緑友会事業報告

Table with 3 columns: Date, Item, Location. Lists activities like committee meetings, newsletters, and conferences.

令和2年度近畿大学農学部緑友会決算

Table with 3 columns: Income, Expense, Total. Shows financial details for the department association.

Facebook promotion banner for the Agriculture Department Association with QR code and text: 緑友会Facebook始めました!!